

目 次

農林海洋科学専攻

NO	氏 名	題 名	
1	SHRESTHA KAMAL	Deep root development in upland rice grown under rainfed condition	1
2	松本 いづみ	ビワコカタカイガラモドキにおける寄生蜂群集の動態と捕食者である野鳥相の解明	2
3	飯田 桃子	インドネシア産業用植物 <i>Baeckea frutescens</i> が示す結核菌類縁菌 (<i>Mycobacterium smegmatis</i> JCM6386 ^T) に対する抗菌活性の探索	3
4	大久保 早季	ゼブラフィッシュ未成熟卵子の低温傷害と高浸透圧傷害のメカニズム	4
5	河野 佑芽	県産酒類の醸造法の検討と野生酵母の醸造特性	5
6	竹村 知夏	青枯病菌の病原性を特徴づける転写制御因子 PhcA の活性化とマッシュルーム型バイオフィーム形成の機構解明	6
7	富田 和馬	高知県三原村における水田転換ユズ園の土壌特性とそのユズ生産への重要性	7
8	南 悠花	オガタマを寄主とするミカドアゲハの産卵刺激物質の探求	8
9	森 大地	農産物の風味特性の可視化に関する研究	9
10	石建 舞美	立体選択的求核付加反応に溶媒が及ぼす影響についての理論検証	10
11	上野 和真	琵琶湖産カワニナ種間の遺伝的交流の実態	11
12	内田 ゆり菜	河口域潮間帯に生息するカニ類のマイクロプラスチック摂食リスク	12
13	浦田 真平	海洋細菌によるリン化合物の利用に関する研究－亜リン酸化合物に着目して－	13
14	太田 貴将	虫の腸から海洋環境にかけてのプラスチック分解菌の探索	14
15	大塚 有希菜	定量メタバーコーディングと ELISA 法を用いたシガテラ中毒原因生物の探索	15
16	片野田 航	南太平洋で採取されたマンガンジュールの回転の復元に関する研究－岩石磁気と古地磁気学的解析によるアプローチ－	16
17	公文 晃生	クルマエビの生体信号計測システムの構築とその応用	17
18	瀬戸口 亮真	種子島東沖海底泥火山群の噴出メカニズムに関する研究－堆積物と炭化水素の起源－	18
19	早川 輝	高知県物部川における底生動物の周年的な調査	19
20	平野 快	メタバーコーディングによる赤潮藻の多様性解明とモニタリング法の開発	20
21	増田 雄一	渦鞭毛藻感染性ウイルスの探索と多様性解析	21
22	松永 香樹	主要養殖魚の感染症に対するシアノアクリレートナノ粒子の応用に関する研究	22
23	宮本 洋好	海洋観測のための現場型硝酸塩計測装置の開発	23
24	山崎 直輝	金属導入ポリオキソメタレート錯体の電気化学的酸化還元挙動の解析と応用に関する研究	24
25	湯城 智広	コケ植物ヒカリゴケのゲノム研究	25